



災害が起こったとき あなたならどうする...?

11月21日(金) 秦荘中学校で福祉学習(クロスロードゲーム)をおこないました。地域の方にもご協力いただき、「もし災害が起こったとき、自分ならどうするか?」について話し合いました。いろんな意見が出てきて、他の人の考え方を知るきっかけになりました。



AISHO



内容

- 2~3 特集 「くらしの課題」をともに考えませんか?
- 4 各自治会 見守りサポート会議実施中!
- 5 第3弾 地域福祉の担い手として
ボランティアグループさんが活躍されています!!
- 6 ふれあい共同作業所だより
- 7 善意銀行 等
- 8 おしらせ

発行者 社会福祉法人 愛荘町社会福祉協議会

愛知川事務所 滋賀県愛知郡愛荘町市731番地 TEL 0749(42)7170 FAX 0749(42)7178
秦荘事務所 滋賀県愛知郡愛荘町安孫子1216番地1 TEL 0749(37)8063 FAX 0749(37)4343 有線2043

おしらせ

わんぱくひろばにおいてよ♪

この広場は未就園児の親子を対象に、指導員や地域のボランティアさんを中心に身近な場所で「ほっ」とできる交流の機会や安全な遊び場づくりなど、子育て支援をおこなっています。

開催日時

時間 曜日	9時~12時	13時~15時
月	わんぱくひろば	
水		
木	第1: わんぱくサロン 第2: 金魚クラブ 第3: わんぱくサロン ★お誕生日会 第4: くじらクラブ	

※祝日はお休みです。
※お誕生日会に参加される方は、11:00までに受付を済ませていただくようお願いします。

【場 所】福祉センター愛の郷

【持ち物】水分補給のためのお茶をご持参ください。

①ランチを持ってきて食べることができます。

②金魚クラブ・くじらクラブ:

ティータイムに参加される方は50円いただきます。

参加対象者

わんぱくサロン: 就学前の子どもと保護者

金魚クラブ : 0~1歳児の子どもと保護者

くじらクラブ : 2歳児~就学前の子どもと保護者



★1月14日(水) 読み聞かせボランティア「月のくまさん」が来られます!



＊臨床心理士さん...毎月第1木曜日＊

＊助産師さん.....毎月第2木曜日＊

「ちょっと話を聞いてほしい」という方は、受付にてお気軽に指導員まで声をお掛けください♪

※上記お問い合わせは、愛の郷(愛知川事務所)までどうぞ。

ひとりで悩むより 一緒に考えませんか?



社協は、地域で生活をしていくうえでの相談窓口として、相談事業を行っています。

福祉相談(随時)

この相談所は、町民皆さまの福祉に関する相談の窓口として、随時、社協の各事務所で開設しています。匿名での相談もかまいません。

心配ごと相談所

この相談所は、民生委員児童委員などの相談員さんが町民皆さまの生活に関するあらゆる相談の窓口として開設しています。匿名での相談もかまいません。
12~3月の開設日は次のとおりです。

月	日	時 間	場 所
12月	24日(水)		いきいきセンター
1月	7日(水)		愛の郷
	14日(水)		いきいきセンター
	21日(水)		愛の郷
	28日(水)		いきいきセンター
2月	4日(水)	13:30~15:30	愛の郷
	18日(水)		愛の郷
	25日(水)		いきいきセンター
3月	4日(水)		愛の郷
	11日(水)		いきいきセンター
	18日(水)		愛の郷
	25日(水)		いきいきセンター

※心配ごと相談は、電話でのご相談もお聞きしています。
電話番号 愛の郷 42-5843(直通)
いきいきセンター 37-8063

◎行政相談所 毎月第2水曜日 愛の郷

◎人権相談所 毎月第4水曜日 愛の郷

愛の郷・いきいきセンターは、土曜日・祝日も開館しています。町民のみなさまのご利用をお待ちしております。

あと少し
で今年が終わり
ますね。私自身、
今年はいろんな
経験をさせてもらったり、
環境の変化があったりで、あ
つという間に過ぎていったように
感じています。来年は、もっと
余裕を持って過ごしたいな〜と
思います。
みなさま今年一年お世話にな
りました。来年もどうぞよろし
くお願いします。よいお年をお
迎えてください😊
(ま)

編集後記



「くらしの課題」をともに考えませんか？

～「ふだんのくらしのしあわせ」を感じるまちをめざして～

いま愛荘町では…

私たちが暮らす身近な地域においても、現在の制度やサービスだけでは地域で暮らすことが難しい課題を抱える方がおられます。これらの課題は、行政や専門機関だけではとても支えきれものではないと社協では考えています。こうしたなか、平成27年度からは、改正された介護保険制度や生活困窮者自立支援事業が始まり、私たちにとって身近な福祉の制度が大きく変化し、制度の狭間や谷間におられる方々を、地域の誰もがみんなの課題として意識して、みんなで支え合うことが求められています。

愛荘町社会福祉協議会では、愛荘町の地域福祉の推進と充実を図るため、地域に求められている期待や課題を住民のみなさまや関係機関・団体の方々と協働しながら、話し合い、共有し、地域でできる取り組みを企画・実施していきたいと考えています。

地域のみなさまと「福祉」のことを考えていくため、現在社協では、町内の各学校の子どもたちと「体験をとおした学びの場づくり」や、地域においての「エンディングノート」、「クロスロードゲーム」などを活用した「福祉学習」にみんなで取り組んでいます。

福祉学習のメニュー

★避難所体験ゲーム「HUG」★

災害が起こったときの、避難所の運営を疑似体験できるゲームです。避難者の年齢や性別、家族構成や抱える課題が書かれたカードを、避難所に見立てた地図にどれだけ適切に配置できるか、また、避難所に起こるさまざまな出来事にどう対応していくかを考えていきます。



★クロスロードゲーム★

災害や見守りをテーマとした質問に対して、YESかNOのカードで自分の考えを選びます。そして、なぜその答えを選んだのかをグループで話し合います。さまざまな考え方や視点を共有できるゲームです。



★エンディングノート★

自分の気持ちや過去のこと、あるいはこれからの思いなどを書くためのノートです。社協ではこのノートを活用して、自分のことを振り返り、今の状況やこれからのことについて整理していただくとともに、大切な家族や友人に自分の思いを伝えるためにも活用をすすめています。



住民さんからは、「勉強になったわ〜」「帰ったらさっそく書いてみよう」との声がありました。また、福祉学習が終わったあとは、エンディングノートがほしいという住民さんもおられ、みなさん関心を持たれていました。

いま県内では…

平成26年9月1日 滋賀県社会福祉協議会内に

滋賀の縁創造実践センターが設立されました！

滋賀に暮らす誰もが「おめでとう」と誕生を祝福され、「ありがとう」と看取られるまで、ふだんの・くらしの・しあわせ（ふくし）を感じられる社会を創りたい…

そのような思いから、滋賀の縁（えにし）創造実践センターが設立されました。

滋賀の縁（えにし）創造実践センターは、民間福祉関係者が制度や分野の枠を超えてつながり、志と資金と知識や技術を持ち寄り、社会とつながっていない人々が、いきいきと地域のなかで暮らせるよう支援する仕組みと実践

を、県下にくまなくつくっていくための推進母体（プラットフォーム）として設立されました。

何をするといいところ??

困りごとはあるけれど…



人に相談するのは気が重い…
何に困っているのか整理できない…
人に上手く伝えられない…
相談しても対応できる制度がない…

地域のなかには、福祉の窓口や支援機関に顔を出したとしても、困りごとの解決やしんどさの解消までには至らず、地域のなかで埋もれてしまっている方がたくさんおられます。

滋賀の縁（えにし）創造実践センターでは、「支援者がつながり、学び支え合う」「地域のなかに“おせっかい”を広げる」「困っている人たちに“うちにおいでよ”と言える」…そのようなさまざまな“縁結び”や“場づくり”また、実践しようとする方々を応援することを大切な役割として、これから取り組みを始められます。

愛荘町内からも縁へ参加されています！（町内参加法人）

- ・（福）椎の実会
- ・（福）三つ和会
- ・（福）若葉会
- ・（福）青祥会
- ・（福）愛荘町社会福祉協議会

地域の課題を、地域に暮らすみんなの課題として、

「みんなで進める笑顔あふれる福祉のまちづくり」を進めています



第3弾

地域福祉の担い手として ボランティアグループさんが 活躍されています!!

第32号で「地域福祉の担い手としてボランティアグループが活躍されています!!」を掲載しました。第3弾として、新たに5グループを紹介します。

活動に興味をお持ちになられた方は、愛荘町社会福祉協議会（秦荘事務所）までお問い合わせください♪

JUNBOKU (じゅんぼく)

★活動内容

歌を中心とした音楽ライブ・コンサート

★活動を始めたきっかけ

年代を問わず、多くの方に音楽（歌）を楽しんでいただきたいから

★会員数

5名



風の音 (かぜのね)

★活動内容

オカリナ演奏

★活動を始めたきっかけ

みなさまにオカリナの音色を楽しんでもらいたいから

★会員数

20名



あかね大正琴クラブ

★活動内容

大正琴の演奏

★活動を始めたきっかけ

大正琴の音色に魅せられ、同じ趣味をもつ人同士が集い発足しました

★会員数

7名



WADAIKO鼓都

★活動内容

太鼓演奏

★活動を始めたきっかけ

和太鼓を通じて、子どもたちに今失われつつある日常の常識的な礼儀を、少しでも伝えていきたいから

★会員数

14名



バイオリンといっしょに

★活動内容

バイオリン演奏

★活動を始めたきっかけ

子どもの幼稚園のお楽しみ会で、保護者からの出しものとして演奏したのがきっかけです



各自治会 見守りサポート会議実施中!

平成 27 年度から地域のみなさまの協力を得て展開する「いきいき見守り訪問事業」を取り組めます。事業の実施に向けて、9月から各自治会を訪問し、事業の説明を行うとともに、自治会における見守り活動の実情について意見交換を行っています（通称「見守りサポート会議」といいます）。



沓掛サポート会議

主な出席者 各自治会区長総代・民生委員児童委員・福祉推進委員・自治会役員 等

主な意見

- ・見守りが必要な高齢者は、外に出てこれない方。定期的に顔を見る機会があるほうがいい。
- ・見守り協力員の依頼等、自治会の負担が増える。
- ・防災や防犯の視点が大事。
- ・各自が心配している方について、民生委員児童委員や区長が寄って組織として情報共有できてよかった。



竹原サポート会議

いきいき見守り 訪問事業とは

身近な地域の住民（見守り協力員）が、ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯、見守りを希望する家庭を定期的に訪問し、声かけや安否確認を行うことにより、地域で支え合う見守りネットワークの構築を目指す取り組みです。訪問時には、ボランティア有志のみなさまや町内福祉施設、企業様から提供いただいた協賛品（見守りの品）をお持ちします。

誰もが、安心して、共生できるまちづくり

ふれあい・つながりあい・ささえあい：3つのあい

島川 を紹介します

島川では、ここ3～4年で高齢者世帯が増えてきました。また、新興住宅も増え、年々新しい世帯も入ってこられました。若い世帯も、高齢世帯も、共生していきたいという意味を込めて、このテーマを掲げておられます。また、島川に住む誰もが、いろんな行事に参加したり、隣同士が知り合ったりすることで、日々新たなつながりをつくっていききたいという思いから、たくさんのイベントがおこなわれています。

また、地域の見守り対象の人をリストアップするなど、ネットワークづくりにも力を入れておられます。「見守りをすすめて、ネットワークを広げていきたい」と、見守り体制づくりをされています。



区長 北川三郎さんより

「誰もが安心して共生できるまちづくり」は住民のみなさまと一緒にできないとできません。まちづくりができてこそ、支え合いができると思います。みなさんと一緒に住みよい島川をつくっていききたいです。



見守りサポート会議の様子

赤い羽根からいただきました

本年度、みなさまにご協力いただいている赤い羽根共同募金の広域配分として、滋賀県共同募金会より社会福祉協議会活動の基盤を強化する取り組みとして助成金を受け、パソコンを5台購入させていただきました。

大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



善意銀行だより

善意銀行へのご寄付をいただきありがとうございます。みなさまの善意を地域福祉の向上に役立てさせていただきます。また、野菜や物品をいただいたものは社協事業などで活用させていただいています。今後ともよろしくお願いします。

es hair design…………… 12,500円
蚊野女性グループ…………… 2,600円
蚊野女性グループ…………… 6,920円
匿名…………… 40,700円

(敬称略順不同)
(平成26年9月1日～平成26年11月31日)

協賛品のご協力をお願いします

来年度から、「いきいき見守り訪問事業」として、地域の一人暮らし高齢者や高齢者世帯等を見守り協力員が訪問します。社協では、訪問時に見守り協力員が持参する協賛品を募集しています。詳細は、愛荘町社協（愛知川事務所）までお問い合わせください。
※自治会によって取り組み状況は異なります。

～ご協力ありがとうございました～

(株)ダイニチ様 …… 防水シート130枚
エプロン65枚
(株)ラック様 …… 折りたたみ傘25個
満嶋接骨院様 …… 温感湿布60パック
(株)たぬき煎餅様 …… ざらめ煎餅26袋

愛の郷・ふれあい共同作業所・ デイサービスセンターやすらぎが きれいになりました

11月11日（火）に福祉センター愛の郷で(株)湖光ダスキン西沼波支店のみなさまが清掃活動をしてくださいました。(株)湖光ダスキンでは、企業の社会貢献活動業務の一環として取り組まれています。

みなさまの活動により、愛の郷がピカピカになりました。ありがとうございました。



11月15日（土）には平居「あじさいクラブ」のみなさまが愛の郷施設周りの清掃、図書コーナーの整理をしてくださいました。みなさまの活動により、施設周辺がきれいになりました。ありがとうございました。

平成26年度 福祉ふれあい講座 開催予定のお知らせ 参加料無料

第1講

日時 平成27年1月29日（木）
13:30～15:30
場所 福祉センターラポール秦荘
いきいきセンター

内容 「地域での見守り活動を
支えよう！」

講師
株式会社きらめき介護塾
渡辺 哲弘 様



第2講

日時 平成27年2月中旬頃
(日程は後日お知らせします)

場所 福祉センター愛の郷

内容 「認知症と徘徊への
理解を深めよう！」

講師 地域包括支援センター
認知症キャラバンメイト

第3講

日時 平成27年3月3日（火）
19:00～21:00

場所 福祉センターラポール秦荘
いきいきセンター

内容 「これって支援？
それともおせっかい？
～当事者の思いに添った支援をするために～」

共催 湖東地域
障がい者自立支援協議会

ふれあい



ふれあい共同作業所だより No.23

非常災害時に備えて…

秋の火災予防運動に合わせて、ふれあい共同作業所と隣接するデイサービスセンター「やすらぎ」との合同で消防避難訓練をしました。これは毎年2回実施している訓練ですが、万が一の火災が発生した際の消防署や関係行政機関への通報訓練、利用者さんが安全に避難していただくための誘導訓練、消火訓練を行いました。

非常ベルが鳴り響く中、両施設の利用者さんも職員の指示のもと、落ち着いて安全に屋外へ避難することができました。また、消火訓練を愛の郷と合同で行い、訓練用の水式消火器を使って利用者さんにも体験していただきました。

近年、火災だけでなく豪雨災害、地震による災害が多々発生しておりますが、両施設としても、万が一の災害時に備え、利用者だけでなく、近隣住民の方々とも連携した訓練を実施していきたいと考えています。



みんな無事に避難できました。



火元を目掛けて消火！

アルミ缶回収 ご協力ありがとうございます

ふれあい共同作業所では、リサイクル活動の一環としてアルミ缶の回収をしています。回収で得られた費用は、利用者さんの余暇支援事業の活動費として使わせていただいております。

今後も引き続き、地域の皆様のご協力をよろしくお願いします。なお、ご面倒をおかけしますが、スチール缶やビンなどの分別にも合わせてご協力をお願いします。



福祉について学ぶ ～お仕事体験～

社会福祉協議会では、地域の子どもたちへ福祉について学んでいただく機会として、さまざまな取り組みを行っています。その中でも高齢者や障がいのある方がご利用されている施設の見学や、利用者さんと一緒に活動することで、自分たちの住んでいる地域の福祉について知っていただく場を提供しています。

今回は、愛知川東小学校の4年生に作業所の見学と利用者さんが日頃取り組んでおられるお仕事の体験をしていただきました。「作業所って何?」「なぜ作業所があるの?」などの疑問に対し、地域で暮らしておられる障がいのある方の働く場や仲間と過ごす居場所としての役割であることを説明し、1日を過ごせる居場所としての役割でもあることを知っていただきました。みんなが住んでいる地域におられる障がいのある方への理解の第一歩になったと思います。

また、実際に利用者さんが取り組んでおられる作業体験として、子どもたちにも馴染みのある、習字の墨汁キャップを締める作業を体験してもらいました。短い時間でしたが、作業を継続することの大変さや、商品を購入されるお客様がいることを考え、丁寧に取扱いなければならないこと、それぞれ役割がある中で、みんなで協力して取り組むことなど、たくさん学んでいただく機会となりました。



お仕事って大変。なかなか難しいなあ。

こうした福祉教育を通して、子どもたちの経験したことを、学校や各家庭に伝えることがきっかけとなり、高齢者や障がいのある方などが、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられ、みんなで支え合える地域づくりに繋がっていくものとして、今後も展開していきます。

お問合せ

ふれあい共同作業所 TEL. 42-2264
(管理者) 愛荘町社会福祉協議会